



江府町報

12月号

発行者
鳥取県江府町
電話 江尾(代) 2211
編集 企画室
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口

(11月30日現在)

世帯数	1,345 世帯
人口	5,158 人
	(前月比 7人増)
(男)	2,516
(女)	2,642
出生	4
(男)	1
(女)	3
転入	25
(男)	11
(女)	14
転出	18
(男)	7
(女)	11
死亡	4
(男)	4
(女)	0

第156号

新春披露に向けて練習

荒神楽明神社

久方の天の八重雲踏みわけてーなど舞いの歌を背景に力強く、雄大な見世場を演ずる県無形文化財の荒神楽を受け継ぐ下蚊屋の荒神楽明神社(越峠嘉道会長)のメンバーは、新春披露を前に練習に励んでいる。

太鼓のダン、タダアーンと腹に響くような音、かけ声、歌などとともに演技に熱が入り、間断なく悲喜こもこもした舞いとさらに勇壮な舞いなど多彩に盛り込まれ、情感が一つ一つ動作に表われる。

「さあ新年は、心機一転でがんばるぞ」とグループの意気込みが感じられる。

▲練習に励む明神社のメンバー

肉用牛飼育の合理化に見通し

放牧試験に好成績

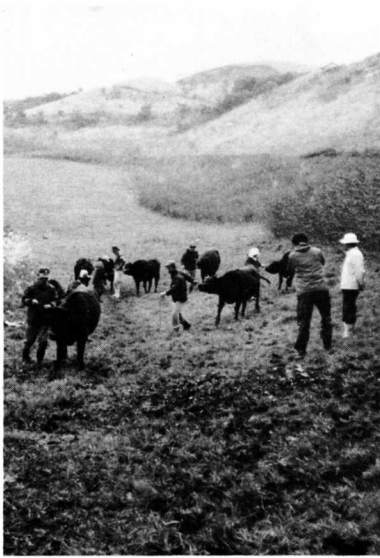
町では、かねてから肉用牛飼育形態の改善策を検討していましたが、新しい政策として、長期的放牧による合理的管理で飼育農家を育成するため、昭和五十六年度から三か年継続で「肉用牛放牧運営モデル事業」を実施することとし、町農協に委託して試験的に放牧飼育を行っています。

これは、子牛の時から出産まで一貫して放牧飼育を続けることにより、牛舎での飼育期間を大幅に縮め、畜産農家の手間や飼育経費を少なくするのがねらいです。

今年度の試験は、下蚊屋地区の爪菜沢放牧場を利用し、越峠

嘉道さん(下蚊屋)ら八人がこの春導入した生後七か月の和牛子牛九頭(繁殖雌牛)を五月上旬から十一月上旬まで試験放牧をしました。

この間の栄養状態や発育状況、衛生対策などの結果がこのほどまとまりました。それによりまずと、一頭平均体高は一・三三、体重八七・五キ増えています。これを県経済連の進めている同じ試験の五十四年十二月から五十五年十二月までの一年間で、体高一〇・二キ、体重七九・三キに比べますと、試験での好調な発育状態がうかがわれます。



▲放牧飼育試験を終え下牧する子牛

一方、放牧の大敵といわれるピロプラズマ(ダニによる発熱)は、定期検査と予防が効果を上げ同病による下牧は一頭だけでした。また、人工授精も九頭中七頭済ませており、残る二頭も十二月いっぱい



▶衛生検査を受ける子牛

で終える予定で、牛舎飼育のものと変らぬ発育を示しています。好成績だったのは、導入から入牧まで舎外につないだ・毎日の看視が行き届いた・導入後に衛生検査を十回行った・濃厚飼料の増飼いが適切だった・よく育った牧草が豊富にあったことなどをあげています。

町では試験が好成績だったため、来年度はさらに入牧頭数を増やし、管理体制を強める方針にしています。

総平均 32万円

11月期子牛せり市

十一月二十五日、十一月期の子牛せり市が開かれました。出場したのは、一四八頭。総平均は、三二万九千円と九月期よりも二万六、六六五円安値でした。

江尾市場の結果は下表のとおりです。

	出頭	最高	最低	平均
メス	71	千円860	千円161	千円424
オス	3	224	144	190
去勢牛	74	323	120	223

総平均 318,574円

町長日誌

* 11月

- 1日(日) 参議院地方選出議員補欠選挙
- 2日(月) 在勤
- 3日(火) 南大山ライオンズクラブ十周年記念式(日野町)、江府中学校吹奏楽定期演奏会
- 4日(水) 日南野菜試験場しゅん工式
- 5日(木) 放牧牛収牧検討会
- 6日(金) 臨時町議会
- 7日(土) 職員研修会
- 8日(日) 全国自然休養村会議(東京)
- 9日(月) (東京)
- 10日(火) 町慰霊祭
- 11日(水) 西部町村長会(米子)
- 12日(木) 御机大根組合総会、農林事業入札
- 13日(金) 五十七年度町予算編成説明会、日立製作所役員来庁
- 14日(土) 第二共同簡易水道水神奉祭式
- 15日(日) 町内PTAバレー大会
- 16日(月) 俣野川発電所定礎式在勤
- 17日(火) 町商工会二十周年記念式、NHK町政取
- 18日(水)

町では、昭和五十三年度から、
 「成人病相談」として保健婦の部
 落巡回相談事業を実施しています。
 この「成人病相談」は、脳卒中・
 高血圧症・心臓病などの循環器疾
 患の発生予防を目的として、毎年
 の成人病検診の結果、日常生活に
 注意の必要な人を対象にしていま
 す。

みそ汁を考える

みそ汁と塩分

内容は主として「高血圧と日常
 生活の心がけ」について、みそ汁
 の塩分測定、減塩食の試食、血圧
 測定と個人指導などを行っていま
 す。

このなかの、みそ汁の塩分測定

塩分 1 回 1g

血圧の高い人に適した「みそ汁
 の塩分濃度」は、多くても1日2
 g以内(2回分)です。次の献
 立は塩分1gとして作ったもの
 です。お試し下さい。

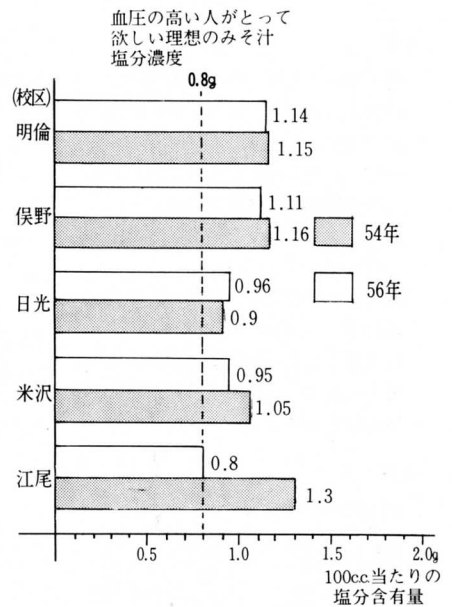


〈材料〉 〈5人前分量〉
 干わかめ 5g えのき茸 50g
 味噌 40g せり 少々
 (大きじすりきり3)
 だし 750cc.

※汁わん8分目の分量で1gの塩分をとる計
 算になります。

※だしに化学調味料を使用しますと塩分が高
 くなりますので注意しましょう。

図① みそ汁の塩分測定結果



結果を五十四年と五十六年と比較
 しますと図①のようになります。
 参加者の集計ですから件数も少な
 く、一人の値で左右されることも
 ありますが、五十四年度より五十
 六年度の方が測定値が低くなって
 いるのは喜ばしいことです。

ただ一番大切なことは塩分は少
 なくとも摂取量が多ければ一日に
 とる塩分量は反対
 に多くなることに
 もなりかねません。
 減塩の結論は「一
 日に10g以内の塩
 分が理想的」とい
 う点をわきまえる
 ことです。

みそ汁の効用

最近の話題に「みそ汁は胃ガンの

1月の保健行事

乳幼児健康診査

日時：昭和57年1月20日(水)
 午前9時～11時
 午後1時～3時
 対象：満1歳未満の乳児と満1
 歳6か月未満児
 場所：町役場裏二階
 内容：問診・身体計測・医師の
 診察・保健指導

母親学級

日時：昭和57年1月27日(水)
 午前9時30分～11時30分
 対象：妊婦
 場所：町役場保健室
 母子手帳を持参して下さい。

過単位時々とる人0・689
 月単位でまれにとる人0・808
 の死亡率だという「胃ガンとみそ
 汁摂取」との関係を取りあげたも
 のです。
 この研究者である国立ガンセン
 ター研究所の平山部長は「大豆に
 は発ガンを促進するタンパク分解
 酵素の働きをじやます物質が含
 まれているからだ」といい、また
 「胃ガンに限らずほかのガンや心
 臓病、肝硬変・胃カイヨウにも有
 効で、発ガン抑制作用のある緑黄
 色野菜入りのみそ汁だと相乗効果
 が期待できる」と発表しています。
 食品から塩分を減らそう、との
 考えから、みそ汁が食卓から消え
 ている家庭もあるというこのごろ、
 日本に昔からあるみそ汁の合理的
 な見なおしははじまりそうです。

白住大橋工事始まる

国道一八一号線と白住の町道久連洲河崎線を結ぶ白住大橋の建設工事が進められています。

これは過疎代行事業で昭和五十六年度から三か年の継続事業として施行されるもので、入江から町民スポーツ公園の南端に架けられます。延長九二・六尺、幅員九・二五尺、歩道も計画されています。完成しますと町民スポーツ公園をつなぐ橋として大いに活用されます。



▲現在、白住大橋工事は、橋台の工事が進められています



▲完成まであと一息 町道西門坂線

役場前の町道西門坂線延長七〇尺の道路改良工事が進んでいます。完成しますと駐車場として使用される予定です。

あと一息で工事完成

西門坂線



▲デモンストレーションをする南大山スキークラブ員

200人が初滑り

鏡ヶ成スキー場開き

西日本のトップを切って十二月十三日、鏡ヶ成スキー場でスキー場開きが行われ、スキーシーズンの幕を開けました。

この日は、四十センチの積雪で、雪を待っていた地元スキーヤーら二百人が、ゲレンデで今シーズンの初滑りを楽しみました。

町内ではこのあと、南大山スキー場が十二月二十六日にスキー場開きが行われ、本格的なウインターシーズンに入ります。



▶祝辞を受ける加藤夫妻

104人が参加し祝賀会

勲四等瑞宝章の加藤さん

この秋、勲四等瑞宝章を受章された加藤政吉(侯野)の受章祝賀会が十二月八日、土井之内会館で開かれ町議会議員をはじめ各種団体代表者など百四人が参加し、加藤さんの栄誉をたたえました。

祝宴では加藤さんを囲んで教員生活の思い出に花を咲かせていました。

▶大きなイモをかざす園児



楽しいイモ掘り

保護者有志が植え付けていたサツマイモが大きくなり、10月26日、園児たちが泥だらけになりながら、大きく育ったイモを掘り出しました。

これは、「子供たちに土に親しみ、収穫する喜びを知ってもらおう」と毎年行っているものです。子供たちは、両手で土を掘り起こし、土の中からイモが顔を出し、大はしゃぎ。イモを掘ったあとはさっそく「ふかしイモパーティー」。子供たちは自分たちの掘ったイモを、おいしそうに食べました。

「よいしょ、よいしょ」遊戯室に元気な子供たちの声が響く。12月8日、恒例のモチつきが行われました。

園児たちはお父さんやお母さんの指導で順番に「ベタン、ベタン」体より重そうなキネを使って一生懸命。つき上がったモチはお母さんたちにアンモチにしてもらい、つきたてのモチに舌つづみを打ちました。

▶重いキネに悪戦苦闘



重いキネに悪戦苦闘 モチつき大会に歓声



子供の国保育園
だより

心温まる善意

140万円

共同募金おわる

10月からはじまった赤い羽根共同募金と12月からはじまった歳末たすけ合い募金も、奉仕者・町民みなさんのご理解を頂き総額1,394,047円の心温まる善意のお金が集まりました。

これは、町民生委員協議会の審議を経て、町内の該当世帯と各福祉施設に入所中の町出身者にそれぞれをお贈りしました。

直接奉仕下さった方々、心から協賛いただいた全町の皆さまに心から厚くお礼を申し上げます。

赤い羽根募金

732,157円

(目標額に対して136%)
(昨年対比289,446円増)

歳末たすけ合い募金

661,890円 (昨年対比83,657円増)

(内訳) 大口募金 184,000円

中口募金 298,000円

小口募金 131,730円

特志募金 48,160円

遠藤満枝さん(江尾)

(株)株式会社 奥村組

江尾工務店



うぐいす会

グループ 訪問

発足以来初めて町外での民謡披露が実現し、ますます練習に熱が入っている民謡教室「うぐいす会」(足立正男会長)を紹介しします。

「民謡愛好者が、こんなにいるっしやるとは...やはり日本人の心のふるさととでもいいたしうか。ハーの一声に日頃の苦勞もふつとびます」と足立会長。
五十五年二月に発足し現在会員は、本部と俣野支部あわせて二十人。講師は、安来節保存会師範唄・佐々木春雄、三味線・松本忠義先生の指導により先人の残してくれた

偉大な遺産を、少しでも受けつこうと懸命です。
日頃の練習成果は、町内での発表会などで披露していましたが、先日、発足以来はじめて町外にある日南町特別養護老人ホームを慰問し、お年寄りに自慢の踊りやのどを披露し、また来て下さいよ。また来ますからお元気で長生きして下さいよ」と大変喜ばれま



わたしもがんばっています



(美用出身)

自衛官を通じて社会のために

第二十五普通科連隊

重迫中隊

川上弘文 (20歳)

に対して自信もなく将来に対する目標もなく不安に悩ま

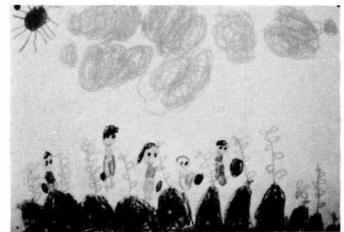
つかり私の心の不安を解消し、自分の将来に対して目標をも

郷土の皆様お元気ですか。北海道の道東紋別郡遠軽町第二十五普通科連隊で厳しい自然の中で汗を流しています。早いもので志を立て自衛隊に入隊して二年を迎えようとしています。入隊以前は自分の毎日でしたが今は、規律正しい生活、あるいは重迫撃砲手として要求されるチームワーク、強い責任感を必要とされる訓練、さらに同年代の隊員との楽しい営内生活、余暇のスポーツ活動等によりす

つことによる充実感、私の心の支柱となり自信をもつことができました。特に今年、北海道を襲った集中豪雨による災害派遣で出勤を命ぜられ、昼夜をわかつたない作業に疲れはてた中、地元の人々に感謝された時には自衛官という職業を通じて社会のために貢献できることに自衛官になってよかったという感でいっぱいでした。今後私は自衛官として郷土の皆様のご期待に添えますようにますます国防の任務に精進するよう努力する覚悟です。

＝ 園児の作品 ＝

(町文化祭参加作品の中から)



「いもほり」もちつき あや (5歳)



「乳牛」しみず ひろふみ (4歳)



俳句同人会

した。「毎週日曜日に会員と顔を合わせるのが楽しみですね。新春から

銭太鼓も開講の予定です」と足立会長は来年に向けて意欲を燃やしていました。

今ところ二十余名の会員が作句活動を続けております。日頃何気なく見すごしている自然に目を向けると四季それぞれに四季の表情があります。その自然の移り変りは人の生活にも大きな関りをもっております。くらしの中で気づいた情景、自然の写生を句にまとめ、多くのお友が同人として参加くださるようおすすめていたします。

ずつと以前に公民館で俳句の会がありました。それがきりになつていました。江尾には「摘草句会」という十数年の歴史をもつ俳句同人会が今もって活躍されておりますが、町全体の同好者によびかけて発足したのが「江府町俳句同人会」です。

今月の例会は「蘭汁」「盲汁」の席題で、実際に暗闇の中で鍋を囲み、選者井上中山香氏の作句指導をうけました。(文責加藤泉翠)

蘭汁のいかさま熱き大根かな
灯をつけて正体見たり盲汁
湯気どつと立ちて蘭汁始まりし
蘭汁を囲む暗さになれしかな
蓋開くや昔話しの盲汁
箸先のぶつかり合ふて盲汁
蘭汁の闇に慣れたる灰明り
掬い上ぐ物ためらわず蘭の汁
蘭汁の笑いの中に不安あり
蘭汁を囲み若やぐ納め句座
大箸にはさめぬ物の盲汁
箸先を逃げし物何盲汁
柿柿い上げているなり盲汁

- 井上 中山香
- 岡田 朔風
- 岡田 美貴子
- 加藤 泉翠
- 加藤 富郎
- 門脇 京子
- 川崎 藤枝
- 官能 千秋
- 坂口 理郎
- 清水 純子
- 中山 節子
- 浜本 多満子
- 古川 園香

国民年金



一月から

外国人も加入を



インドシナなどから祖国を離れて国外へ脱出する、いわゆる難民が増え、その受け入れ体制が大きな国際問題となっております。

我が国もこれに協力するため、難民に対する待遇を国際的に定めた難民条約（難民の地位に関する条約及び議定書）に加入しました。

ところが、この条約は社会保障についても自国民と同じ待遇を与えなければならぬこととされております。

そこで、国民年金のように日本人でなければ加入できないとしている制度では、法律を改正して難民に加入の途を開くことが必要となりました。

しかし、難民だけに加入を認めるのでは、他の日本在住の外国人との間に公平を欠くので、すべての外国人も昭和五十七年一月から国民年金へ加入できるよう改められたわけです。

拠出年金

今回の法改正は、日本国民と同じ待遇を外国人に与えるために必要な措置で、老齢年金を受けるために必要な資格期間を短縮するなどの特別な扱いは一切ありません。

したがって、厚生年金や共済組合など他の年金に加入していない二十歳から五十九歳までの外国人は、日本人と同じように強制加入となりますが、五十九歳までに老

福祉年金

齢年金が通算老齢年金の受給資格を満たすことができないう人は、申出によつて任意に脱退することができません。

このたびの法改正によつて、老齢福祉年金が支給される外国人はあります。

また、障害福祉年金は二十歳未満の障害者には昭和五十七年一月以降に二十歳になったときに支給されますが、二十歳以上の人は加入後に発した障害で一定の保険料納付要件を満たした人に支給されます。

母子福祉年金も拠出制へ加入後母子状態となったときに支給されます。

詳しいことは、町役場町民課国民年金係にお尋ねください。

＝消費者の窓＝

かん詰め等の製造年月日

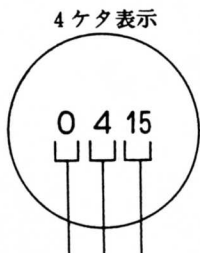
月の表示はそれぞれ「O」「Y」「Z」とアルファベットを使っていたこともあって、略号の意味を知らない消費者には分かりにくい面がありました。

食品の製造年月日に無関心な消費者は、まずいないといつていいでしょう。それだけに分かりやすい表示方法が望まれるわけです。

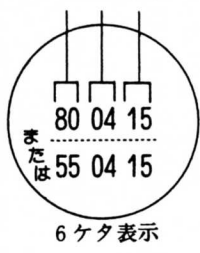
かん詰めなどの製造年月日の表示が、これまでの数字とローマ字の組み合わせによる「四ケタ記号」に代わって、新しく数字ばかりの「六ケタ記号」方式が採用され、徐々に切り替えられることになりました。

従来の四ケタ表示は、「製造年」が西暦の下一ケタ、「月」も一ケタ、「日」が二ケタで表されていた。そのため十月、十一月、十二月

の間の四ケタ表示は、「製造年」が西暦の下一ケタ、「月」も一ケタ、「日」が二ケタで表されていた。そのため十月、十一月、十二月



1980年4月15日
昭和55 (製造年月日)



製造年は西暦でも元号でもよく西暦の場合は下二ケタを表示することになっています。

従来の四ケタ表示は昭和五十五年三月以降、徐々に六ケタ表示に移行しますが、メーカー側の機械設備の切り替えなどに時間がかかりますので、しばらくの間は四ケタ表示と六ケタ表示が併用されることとなります。

おしらせ

電車線に送電開始

自動車の積荷に注意

伯備線、山陰本線（伯耆大山・知井宮間）の電化工事は、昭和57年夏の完成をめざして順調に進んでいます。電車の運転にさきがけ1月18日から電車線に送電を開始しますので、次のことにご協力ください。

- 踏切を通るときは、自動車の積載高が、道路交通法に定められた3.8mをこえないようにする。
- 電線から火が出たり、電線が切れて、たれさがったりしているときは、手を触れずにすぐもよりの駅へ連絡する。
(よい子のみなさんへ)
- 線路にむかって石をなげない。
- ご線橋から棒や針金などを線路内にさげない。

(米子鉄道管理局)

工業統計調査に協力を

通商産業省では、12月31日現在で「昭和56年工業統計調査」を行っています。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に実施されるものです。

調査員が伺いますのでご協力をお願いします。

提出された調査票は、統計以外の目的に使用することは絶対ありませんので、調査票には在りのままをご記入下さい。

スキー学校に多数参加を

スキー学校ジュニアースクールの生徒を募集しています。



申込料は、アルペンスキー5,000円、クロスカントリー 2,000円で、会場は南大山スキー場です。南大山スキー学校指導員が、懇切に指導します。申込みは、町内の各小中学校又は、甘酒茶屋(☎2131)へ。

1月20日から

免許証が即日交付

鳥取県の運転免許人口は、今年中に約24万8千人、1世帯当たり1.5人が免許を保有するという、県民皆免許時代を迎えようとしています。

そこで、鳥取県警察では、免許行政サービスの向上を目的とし、57年1月20日から次の方には免許証を運転免許試験場で即日交付を行うことにしました。

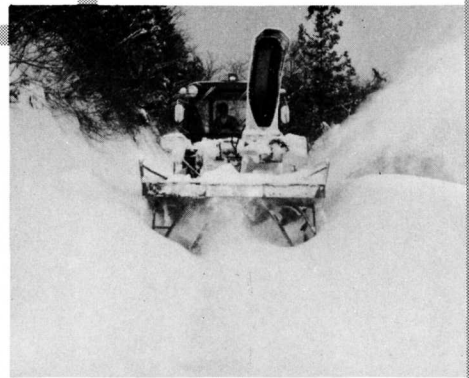
- 新しく運転免許を取得される方
- 免許証の盗難、紛失などの再交付で急を要する方

なお、

- 運転免許試験場以外で運転免許試験に合格された方、再交付の申請をされる方
- 更新手続きをされる方

は、従来どおりです。

詳しいことは、運転免許試験場(☎085837-4111)又は警察署へお尋ねください。



▲除雪に活躍中のロータリー車(今年2月栗尾地内へ)

路上駐車はやめよう

除雪作業にご協力を

いよいよ大雪のシーズンがやってきました。降雪量の多い当町にとって交通路の確保は、住民生活の安定と産業振興等に欠くことができないだけでなく、万一の災害に対しても適切な除雪態勢が必要です。

町では、今年度の除雪費に、百

十万円を計上して除雪態勢に万全を期しています。

除雪は今年も国道をはじめとした県の除雪路線、町道などの町の除雪路線とに分けて当たりますが、なにも道路延長が長い上に、除雪機械、人員についても限度がありますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

毎年のことですが、除雪中に障害物があったりしては、作業の遅れは必然です。とくに次のことにご協力ください。

- 路上駐車をしない
- 路上駐車をしなくてはならないために除雪ができなかつたり時間が遅れる、といったケースがあります。
- 道路へ雪を投げない
- 道路へ屋根の雪を投げたり、除雪機械がかいた雪を投げ返したりする人がありますが、これだけではないようにして下さい。
- 危険箇所には目印をつける

除雪作業には細心の注意で当たりますが、消火栓やブロックへい、小さな橋などは確認できるように排雪するか、くいを立て赤い布で注意表示をして下さい。

なお、なだれ等の場所を発見されたときは、すぐ町役場(☎二二二一)にご連絡下さい。

人の動き

(11月届)

お誕生おめでとう

洲河崎 影山悠美 孝一 二女
 宮市原 大倉玲子 孝士 三女
 久連 関内 聖 正康 長男
 御机 林 恵美 和敏 二女

ごめい福を祈ります

下蚊屋 宇田川正吉 75歳 助二宅
 武庫 加藤 昭男 53歳 雄三宅
 本四 深田 藤一 72歳 喜人宅
 栗尾 末次新太郎 78歳 堅宅

ご結婚を祝します

下村 孝后 溝口町荘
 上前 千秋 助澤から
 中前 茂美 小江尾
 小谷 美法 日野町下榎から
 荒木 計範 日南町福塚から
 妹尾美智子 吉原
 藤原 辰美 俣野
 安田みさ子 大河原から
 田中 明男 柿原
 松本加津枝 日野町本郷から
 中尾 陽吉 俣野
 小椋千津子 下蚊屋から
 遠藤 泰徳 米子市角盤町
 龜田眞美子 大河原から
 瀬崎 秀夫 島根県簸川郡
 小谷 恭子 江尾から

土居 卓磨 小江尾

草瀬 絹子 日野町門谷から

松本 義弘 香川県小豆郡

下原 静香 俣野から

奥田 和廣 柿原

三嶋 照美 西伯郡会見町から

金丸 浩三 宮崎県日南市から

仲嶋 明子 小江尾

小椋 和美 下蚊屋

小林美智子 江尾から

岡田 康弘 貝田

白田 舞子 愛媛県伊予三島市から

岩根 謙一 米子市富益町

森田登志美 貝田から

杉本 準一 日野町根雨

末次 真理 宮市から

細田 仁 江尾

石田ひづる 日南町霞から

深野 悟 山口県防府市

小椋 優恵 下蚊屋から

筒井 千広 下蚊屋

近澤 美子 三重県安芸郡から

加藤 和彦 御机

佐々木弥生 日南町折渡から

谷口 時和 久連

川畑智恵子 倉吉市福庭から

ありがとう

いっしょにました

十一月中寄託分

香典返しとして

下蚊屋 宇田川助二殿

武庫 加藤雄三殿

池の内 藤原忠文殿

(養父義治様ご逝去)

(養父義治様ご逝去)

本四 深田喜人殿

(父藤一様ご逝去)

内祝として(本人様退院関係)

池の内 加藤 政吉殿

本一 白石 路子殿

尾上原 福本 英雄殿

吉原 砂口安誦美殿

洲河崎 佐々木一男殿

本一 中野 説子殿

池の内 藤原はつ殿

武庫 宇田川智良登殿

特別寄付

明徳学園書道部

代表 小峰 繁殿

西賀龍洞先生色紙売上代

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

1. 十月香典計額

百三十九万六千六百三十三円

2. 十一月中寄付額

二十三万五千円

内 訳

快気祝 十三万円

香典返し 七万円

その他 三万五千円

3. 支出額

江府町身体障害者福祉協会払出

三万五千円

4. 十一月末累計額

百五十九万六千六百三十三円

まちの伝説

弘法さんと河童

昔、一旦の歩危(現在の国道より一〇分くらい高いところに旧道のあとが見える)は、交通の難所で、その上、道の真下の淵には、大きな河童がすんでいて、ここを通る人や牛馬の足を引いて淵に落ち、その死体すらも返さないで、「かわこの淵」と呼ばれて、村人から大そう恐れられていた。

あるとき、ここを通りかかった弘法大師さまは、人々の難儀を哀れにお思いになり、淵の上にそそり立つ大岩に、対岸から筆を投げて「南無阿弥陀仏」の大文字を墨黒々とお書きになり、法力で河童を引き出して「お前の所業は故なき殺生で許し難いが、もし今夜のうちには、お前の力である岩の文字を消すことができれば、神通力を持つものとして許してやろう。しかし明日の夜明けまでに消し去る

ことができなければ、お前は魔性の者として、この淵に棲むことは許さぬ」と、戒律をかけた。河童はおののいて、その夜、切り立った大岩によじのぼり、岩の文字を消そうと、ザラザラした自分の手のひらでなでてみたが、一向に消えそうにない。そこで今度は鋭い指の爪で文字の上を引っかくくと、少しずつ消えるようになった。「しめたつ」とばかりに、指に力を入れ、文字をたどりながら懸命につめを走らせ、削り取ろうとした。

しかし、青みかげの一枚岩、そう易々とは削り取れない、一字一画、墨のあとを残すまいと力を振りしぼり、一晩じゅう大岩にしがみついて文字の上を掻き通した。爪は折れ、肉も裂け、しまいは顔を岩に押しあてて歯で削ることもした。

最後の文字を削り終る頃は既に明け方近く、「間に合った」とこおどりして削り終え、岩を離れて苦心の跡を見上げたたん、河童は「アツ」とばかりに驚いた。命がけで削り取ったはずの文字は、逆に岩肌深く彫り込まれた形になり、前よりもいっそう鮮やかに「南無阿弥陀仏」と朝の光に輝いているのではないか。

それっきり、河童はこの淵から姿を消し、人々の難儀もなくなつた。村人達は、この岩山にお大師さまを祀ってその徳を慕い、淵の名も弘法が淵と呼ぶようになった。

(江府町史から)

まちの伝説



目的前を通る車の安全を毎日折る一日の弘法さん